

子ども読書活動推進のための活動目標 【令和4年度版】（案）



活動目標の趣旨

市では、更なる子どもの読書活動の定着を実現するため、平成 29 年に「第 3 次中野市子ども読書活動推進計画」（以下「推進計画」という。）を策定しました。

活動目標は、前年度における推進計画の実施状況調査アンケートで得られた結果に基づいて、子ども読書関係機関で重点的に取り組んでもらいたい施策を設定したものです。

子ども読書関係機関では活動目標を参考に、今年度の子どもの読書活動を推進していただきますようご協力をお願いします。

※実施状況調査アンケートは、中野市子ども読書活動推進連絡会議が令和 3 年 4 月に、市内の子ども読書関係機関に対して実施したものです。

活動目標の対象

活動目標の対象となる子ども読書関係機関は、下記の 4 か所です。

- ① 子育て支援センター・児童センター・放課後児童クラブ（P.2）
- ② 幼稚園・保育所・認定こども園（P.3）
- ③ 小・中学校（P.4）
- ④ 市立図書館（P.5）

中野市子ども読書活動推進連絡会議による推進計画の実施

中野市子ども読書活動推進連絡会議は、推進計画を効果的に進めるため、読書ボランティア、教育、保育、子育て支援及び図書館関係者、公募に応じた市民の合計 15 名の委員で組織されている会議です。

毎年度、推進計画がどのくらい達成されたか、子ども読書関係機関にアンケート調査を実施し、会議で調査結果に基づいて、成果や課題を検討・協議し、次年度に重点的に取り組んでもらいたい施策を活動目標として設定します。

実施状況調査結果と活動目標

① 子育て支援センター・児童センター・放課後児童クラブ（14 施設）

【アンケート結果】

質問項目	実施状況	
	実施	未実施
地域での読み聞かせの推進	12	2
家庭での子ども読書活動の推進	9	5
読み聞かせボランティア情報や読み聞かせイベント情報の発信	11	3
家庭での子どもの読書活動推進に向けた普及・啓発活動	11	3

- ・新型コロナウイルス感染症対策のため読み聞かせボランティアへの依頼を控えた施設はあるが、感染拡大防止に配慮しながら、職員による読み聞かせ等の読書活動を行った。
- ・市から配布される読み聞かせイベント情報のチラシやポスター等、保護者も見やすい所に掲示したり、言葉がけをすることにより、家庭に向けて読書に関する情報発信を行った。
- ・子どもが本に興味をもてるように本棚の設置を工夫したり、読み聞かせの大切さを利用者に伝え、家庭での読書活動推進に向けた普及・啓発を行った。

【令和3年度活動目標の実施状況】

(1) 地域での読み聞かせの推進

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に配慮しながら読み聞かせを実施し、読書に親しむ機会を作った。

(2) 家庭での子どもの読書活動の推進に向けた普及・啓発活動

子ども読書活動への関心を高め、理解を深めてもらうため、市から配布されたポスターやチラシを保護者が見やすい場所に掲示したり、おたよりに事業啓発の内容を載せた。

【令和4年度の活動目標】

(1) 地域での読み聞かせの推進

施設の中で、職員や読み聞かせボランティア等による読み聞かせを実施して、おはなしや本に親しむことができる機会を作りましょう。

(2) 家庭での子ども読書活動推進に向けた普及・啓発活動

施設での読書活動の様子や本の面白さ、大切さをおたより等で伝え、家庭に向けて読書活動の普及・啓発を行うようにしましょう。

② 幼稚園・保育所・認定こども園（14園）

【アンケート結果】

質問項目	実施状況	
	実施	未実施
おはなしの楽しさを知る機会の充実	13	1
家族への読み聞かせに関する情報の発信	11	3
読書スペースや蔵書の整備・充実	14	0
家庭への絵本の紹介や貸出	11	3
市立図書館との連携による子どもの読み聞かせ等の環境づくり	13	1

- ・各園が工夫をしながら読み聞かせなどの時間を作り、実施することができた。
- ・蔵書の点検や図書コーナーの設置など、本に親しむ環境を整えている。
- ・団体貸出や図書館訪問、図書館司書の読み聞かせなど、図書館と連携が図られている。

【令和3年度活動目標の実施状況】

・家庭への絵本の紹介や貸出

園のおたよりや園内の掲示により、家族へ絵本の紹介を行った。

また、絵本の貸出は新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、多くの園で絵本の貸出が定期的に行われた。

年齢にあったおすすめの本を掲示して選びやすくするなど、家庭でより多くの本を手にしてもらうための支援が行われた。

【令和4年度の活動目標】

・家庭への絵本の紹介や貸出

家庭でも、子どもの手が届くところに常に本がある環境をつくるため、幼稚園や保育所、認定こども園にある絵本の紹介や貸出を行い、家族の方も本を手にとって読むことができるような環境をつくりましょう。

③ 小・中学校（11校）

質問項目	実施状況	
	実施	未実施
「一斉読書」や「読書時間」による読書習慣の確立	11	0
学校図書を利用した学習活動の充実	11	0
学校図書館の読書スペースや蔵書の計画的な整備	11	0
読書指導（読み聞かせやブックトーク等）の充実	11	0
「家庭読書週間」*をととした家庭での読書の推進	10	1
研修会の実施	4	7

・全ての学校で「一斉読書」や「読書時間」を行い、本に親しむための時間を設けていた。
 ・生徒からリクエストがあった本の購入、先生方のおすすめ本のコーナーを作るなど、児童・生徒が本を選びやすくするための工夫がみられた。
 ・研修会の実施は、時間の都合や他の研修会があり、参加が難しいとの意見があった。

【令和3年度活動目標の実施状況】
 (1) 読書指導（読み聞かせやブックトーク等）の充実
 教職員やボランティアによる読み聞かせのほか、英語の先生による英語の絵本の読み聞かせなど、学校ごと特色のある読み聞かせが実施された。
 (2) 「家庭読書週間」*をととした家庭での読書の推進
 児童・生徒に読書カードを配付して、家庭で読書の時間を確保してもらうなど、家庭を巻き込む取り組みが行われた。

【令和4年度の活動目標】
(1) 「一斉読書」や「読書時間」による読書週間の確立 児童や生徒の読書週間を定着させるため、「一斉読書」や「読書の時間」の継続実施に努めましょう。
(2) 「家庭読書週間」*をととした家庭での読書の推進 「家庭読書週間」や学校独自の読書旬間など読書活動に関する期間の実施をととして、家庭でも読書の必要性を理解してもらい、児童・生徒が家庭でも進んで読書をする意識を持てるように努めましょう。

※【家庭読書週間】 市では独自に、毎月23日を含む日曜日から土曜日までの1週間を、家族で読書活動に取り組んでもらうため「家庭読書週間」を実施しています。

【令和4年度の活動目標】

・「おはなし会」や「読み聞かせ会」の開催及び支援

子ども読書関係機関で「おはなし会」や「読み聞かせ会」を開催できるよう、図書館司書の派遣や読み聞かせボランティアへの支援などを行い、多くの子どもたちにおはなしや読書活動に興味をもってもらうための機会を設けられるように努めましょう。

子ども読書活動推進のための活動目標【令和4年度版】

発行 令和4年 月
発行者 中野市子ども読書活動推進連絡会議
編集者 中野市教育委員会事務局生涯学習課 生涯学習推進係
(中野市子ども読書活動推進連絡会議事務局)
電話 0269-22-2111 (内線 422)
ファックス 0269-22-5901
Eメール shogai@city.nakano.nagano.jp